

ご挨拶

2017年5月7日

福高ヨット部 OB・OG 会 会長 石橋眞一

福高ヨット部 OB・OG 会の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は福岡市ヤフードームの目の前でアメリカスカップが開催され、胴体を浮かせて水面を走る6艇のカタマランに目を見張りました。隔世の感があります。とはいえ、1931年のデザインであるスナイプも学連種目として現役ですし、A級ディンギーもシルバー世代を中心に全日本選手権大会等が開催されています。新しいものが出てきても古いものが消えない超時間の悠々たる世界です。

現役は、相変わらず少数ではありますが意気盛んで、福岡市西区の小戸ヨットハーバーで練習に励んでいます。昨年は、鹿児島で九州大会があり、男子420級と女子シーホッパー級が出場しました。男子は20艇中14位で全日本には行けませんでした。次につながる貴重な経験を残してくれたと思います。女子は7艇中2位でしたが、1位の唐津東とは大接戦でした。今年の九州大会は沖縄の与那原マリーナで6月15日～18日に開催されます。男子は県大会で勝ち残らないと行けませんが、コーチ陣の話によれば大変有望とのこと。結果はホームページにタイムリーに載せますので、この機会に沖縄旅行など計画されてはいかがでしょうか。また、この5月4日～7日に唐津でJOCジュニアオリンピックカップが開催され、福高は420級で73艇中14位、女子はレーザーラジアル級で42艇中28位でした。

今年の1年生がOB・OGになると70回生になります。たいしたものだと素直に驚いております。この67年の積層により、現在、OB・OG会メンバーは約250人となっています。今回、事務局の努力で多くの連絡先が新たにわかり名簿が充実されました。この成果も寄与して、昨年のOB・OG会費は予算50人に対して2割アップの59人の納入がありました。ご納入いただきましたOB・OGの皆様、有難うございました。

とはいえ近い将来には、セールや新艇が必要になりますし、個人的には、一番苦勞をかけている豊原君をはじめとしたコーチ陣に、せめて交通費ぐらいは捻出できないものかと思っております。そのためには、より多くのOB・OG諸氏のご協力が必要ですので、OB・OG会を現役支援の場としてだけでなく、OB・OG諸氏の交流の場としても、その活動をいっそう充実させていく必要があると思っております。

4月26日の総会で、執行部の若返りの一環として、幹事会の再編成と事務局長の代替わりについて、承認いただきました。幹事長には、長年に渡って事務局長としてOB・OG会に大きな貢献をしてくれた21回齋田君に、また後任事務局長には30回白垣君に就いてもらうことになりました。OB・OG会活動をより充実させるため、皆様の意見、要望、提案、指摘など、執行部あてにお寄せいただければ幸いです。今後とも福高ヨット部OB・OG会へのご協力をどうかよろしくお願い致します。

以上